

## 患者さまへ

### 「大動脈解離に対する手術治療の成績と予後を規定する因子を

### 同定するための後方視的研究」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2013年7月より2024年10月までに湘南鎌倉総合病院心臓血管外科で大動脈解離に対する外科的手術(開胸外科治療または胸部ステントグラフト治療)を受けた患者さま
2 研究目的・方法	近年大動脈解離に対する様々な治療法が世界中で報告実施されるようになり、治療選択の幅が広がってきています。当院心臓血管外科でも胸部ステントグラフト治療を積極的に行っており日本でも有数の症例数を有しています。 本研究では大動脈解離患者さまを対象として、開胸外科治療及び胸部ステントグラフト治療の術後の成績とそれを規定する因子について診療録の情報より検討し、さらなる手術成績の向上を目的とします。これにより将来の大動脈解離患者さまの経過の改善が期待できる可能性があります。 研究の期間:施設院長許可(2024年12月予定)～2029年9月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、体重、病歴、合併症等の発生状況、再手術の有無、再手術までの期間、手術内容、術後の経過、術前・退院時・最終経過観察時の血液検査データ、術前後のCT、エコー、心電図所見等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。  研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 湘南鎌倉総合病院 心臓血管外科 山部 剛史 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717